

高中央会第137号
平成30年8月27日

各 位

高知県中小企業団体中央会
会長 町田 貴



品質管理研修（日常業務に活かせるQC7つ道具編）のご案内 （ものづくり担い手育成事業）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、本県ものづくり企業を支える技術者・技能者の育成を目指した平成30年度ものづくり担い手育成事業において下表のとおり機械加工技術者の人材育成を目的とした研修会を実施することとしており、今般、その一環として「品質管理研修（日常業務に活かせるQC7つ道具編）」を開催する運びとなりました。

本研修では、機械加工の技能・技術及び知識等に関する指導を行っている高知職業能力開発短期人学校から講師をお招きして、品質管理の内、「QC7つ道具」の基本的な知識・技術の習得及び自社で水平展開できる知識・技術の習得を目指し、丁寧でわかりやすい講義を行います。品質安定や生産性向上を図るための知識を習得したい方だけでなく、新入社員及び実務経験の少ない従業員等に対する品質管理への基礎教育や復習にご活用いただける内容となっておりますので、技術者育成に関心があるものづくり企業の品質管理、生産性向上、人材育成等のご担当者様におかれましては、奮って社員様をご派遣頂きますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される方は、別添「参加申込書」にてお申込み下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 研 修 内 容 品質管理研修（日常業務に活かせるQC7つ道具編）
※内容の詳細は、別紙をご参照下さい。
2. 日 時 平成30年10月3日(水)・4日(木)
午前9時00分～午後4時00分
3. 場 所 香南市野市町西野 1595-1「高知職業能力開発短期大学校 CAD室」
4. 申 込 方 法 別紙「受講申込書」にてお申し込み下さい。
5. 申 込 締 切 平成30年9月21日(金)
※定員（15名）になり次第締め切らせて頂きます。
6. そ の 他 希望者多数の場合、ご希望に添えない場合もありますことを予めご了承下さいますようお願い致します。

●平成30年度 機械加工技術者研修メニュー（今後の予定）

テーマ	日程(予定)	開催場所	予定講師	募集人数
真円度測定器活用技術	平成30年11月頃(全1日間)	ポリテクセンター高知	ポリテクセンター高知 機械系講師 原 俊昭 氏	7名
金属材料の破損・不良解析	平成30年11月頃(全5日間)	高知県工業技術センター	高知県工業技術センター 眞鍋豊士氏、土方啓志郎氏	5名
3D CAD	平成30年12月中旬頃(全2日間)	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 中翔也 氏	15名
有接点シーケンス制御の基礎	平成31年2月7日、8日	ポリテクセンター高知	ポリテクセンター高知 電気・電子系講師 加藤宗敏 氏	10名

※講習毎に、別途ご案内申し上げます。(他の講習・セミナーに参加を希望される場合は、ご相談ください)

【お問い合わせ先】 高知県中小企業団体中央会 連携推進部 (担当：古木・小澤)

TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434

品質管理研修 (日常業務に活かせる QC7 つ道具編)

【研修目標】

- QC7つ道具を活用した品質向上に関する知識・技術の習得及び社内に水平展開できる知識・技術の習得
 製造業では、競争が激しくなり、不良の発生が顧客からの信用の喪失や競争力の低下につながります。当研修では、新しくなった「ISO9001 (2015 年度版)」と「5S」が品質向上にどのような関わりがあり、どのように役立つのかを知るとともに、「QC7 つ道具」の活用により品質向上を実現するための知識・技術の習得及び社内に水平展開できる知識・技術の習得を目指します。

【受講対象者】

- 機械加工に従事（従事予定含む）し、品質安定や生産性向上を図るための知識を習得したい方

【日 程】 平成30年10月3日（水）・4日（木）両日とも午前9時～午後4時
 （昼休憩1時間含む）

【研修会場】 香南市野市町西野1595-1 高知職業能力開発短期大学校 「CAD室」

【講師】 高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏

【実施内容】 座学とパソコン（Excel 2010）での研修となります。

（※日程と内容とが若干ずれる場合があります。）

日 程	内 容		時間
10/3 (水)	・ 品質管理の 目的と重要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品質管理に取組む目的 ・ 不具合・不良の発生の現状 ・ ISO9001：2015 と品質管理との関係 （ISO9001 を効率よく活用すると品質が向上する） ・ 品質管理と 5S との関係 （5S に取組むと品質が向上する） 	6H
	・ 不具合・不良の 原因と対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不具合・不良の原因の分類（4大原因） ・ 「なぜ」の問いかけによる原因の追究 ・ 対策検討と実施 ・ 改善効果の確認方法 ・ 課題実習（QC7 つ道具の活用） 	
10/4 (木)	前日の続き		6H
	・ QC7 つ道具の 活用と工程 ・ 改善の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ Excel の関数の活用 ・ Excel を使った QC7 つ道具の作成方法 ・ グラフの読み方 ・ 工程改善の取組み方法 	
	・ 事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例検討および他部署への水平展開 	
	・ 総括・質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品質向上による競争力の強化 ・ 不良0（ゼロ）を目指して 	
持参物	筆記用具		